



令和8年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

令和8年8月14日

上場会社名 株式会社日本抵抗器製作所 上場取引所 東
コード番号 6977 URL <https://www.jrm.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役 （氏名）木村 準
問合せ先責任者 （役職名）社長室 室長 （氏名）木矢村 隆 TEL 0763-62-8125
半期報告書提出予定日 令和8年8月14日 配当支払開始予定日 令和8年9月14日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 令和8年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（令和8年1月1日～令和8年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年12月期中間期	3,026	10.7	△15	—	△48	—	△53	—
7年12月期中間期	2,734	△13.6	△145	—	△172	—	△194	—

（注）包括利益 8年12月期中間期 85百万円（－％） 7年12月期中間期 △224百万円（－％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
8年12月期中間期	△43.43	—
7年12月期中間期	△157.22	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
8年12月期中間期	7,367	1,727	16.0
7年12月期	7,208	1,654	16.2

（参考）自己資本 8年12月期中間期 1,178百万円 7年12月期 1,170百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
7年12月期	—	15.00	—	10.00	25.00
8年12月期	—	15.00	—	—	—
8年12月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 令和8年12月期の連結業績予想（令和8年1月1日～令和8年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	6,500	10.1	110	—	100	—	100	80.83

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

8年12月期中間期	1,240,000株	7年12月期	1,240,000株
-----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

8年12月期中間期	2,797株	7年12月期	2,797株
-----------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数（中間期）

8年12月期中間期	1,237,203株	7年12月期中間期	1,237,203株
-----------	------------	-----------	------------

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載しております予想値は現時点で入手可能な情報に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因等で大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「連結業績予想などの到来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結貸借対照表に関する注記)	8
(中間連結損益計算書に関する注記)	8
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(株主資本等に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(収益認識に関する注記)	10
(1株当たり情報に関する注記)	10
(重要な後発事象に関する注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調が続いております。一方で、物価上昇に加え、中東情勢の緊迫化などに伴う資源・エネルギー価格の高騰、為替相場の急激な変動による影響などにより、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済情勢のもと、当社グループでは脱炭素社会への取り組みとして欧州・中国市場での自動車関連向けの電子部品、産業機器市場向けの電子部品の受注拡大に努めるとともに、高い品質、高い信頼性を必要とされる市場への販路拡大を進めております。同時に、工程の自動化、省力化によるコスト削減を進めながら、新製品の開発に努め、収益力の強化に取り組んでまいりました。

当中間連結会計期間の売上高は3,026百万円（前年同期比10.7%増）となりました。

地域別の内訳を示しますと、日本国内では2,325百万円、アジアでは497百万円、欧州では192百万円、その他地域では10百万円となりました。半導体製造装置用電子機器、センサー関連製品の売上増加及び顧客での在庫調整の改善による受注回復などの要因により、売上高は前年同期比増加となりました。

また、利益面では資源・エネルギー価格の高止まり、物価上昇に伴いコスト上昇の動きが継続している一方で、売上高の増加による増益のほか、コスト上昇分の販売価格への転嫁を進めるとともに生産性向上、経費削減による原価低減に努めたことにより前年同期比で利益は改善し、営業損失は15百万円（前年同期は営業損失145百万円）、経常損失は48百万円（前年同期は経常損失172百万円）、親会社株主に帰属する中間純損失は53百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失194百万円）となりました。

セグメントの経営成績につきましては、当社グループは電子部品の製造・販売及び付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して158百万円増加し、7,367百万円となりました。変動の主なものは、現金及び預金の347百万円の増加、電子記録債権の274百万円の減少、原材料及び貯蔵品の141百万円の増加であります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して85百万円増加し、5,639百万円となりました。変動の主なものは、支払手形及び買掛金の151百万円の増加、電子記録債務の115百万円の減少、短期借入金の108百万円の減少、1年内償還予定の社債の100百万円の減少、長期借入金の229百万円の増加であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して72百万円増加し、1,727百万円となりました。変動の主なものは、利益剰余金の66百万円の減少、その他有価証券評価差額金の24百万円の増加、為替換算調整勘定の49百万円の増加、非支配株主持分の64百万円の増加であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績予想については、令和8年5月15日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。今後の動向を踏まえ、当社グループの業績に与える影響を精査の上、業績予想の修正が必要な場合は速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年12月31日)	当中間連結会計期間 (令和8年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,662,037	2,009,752
売掛金	962,357	926,042
電子記録債権	※2 464,486	190,448
商品及び製品	321,367	344,760
仕掛品	52,425	88,548
原材料及び貯蔵品	1,569,322	1,710,535
未収入金	131,419	104,658
その他	37,507	47,097
貸倒引当金	△46,810	△46,276
流動資産合計	5,154,112	5,375,567
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,032,755	2,053,646
機械装置及び運搬具	1,687,224	1,747,666
工具、器具及び備品	976,926	988,549
土地	285,870	285,870
リース資産	53,999	63,699
建設仮勘定	1,942	2,998
減価償却累計額	△3,664,801	△3,790,296
有形固定資産合計	1,373,917	1,352,134
無形固定資産	9,521	8,917
投資その他の資産		
投資有価証券	479,767	451,868
繰延税金資産	16,088	—
長期未収入金	156,200	156,200
その他	175,440	179,155
貸倒引当金	△156,200	△156,200
投資その他の資産合計	671,296	631,024
固定資産合計	2,054,736	1,992,076
繰延資産	29	—
資産合計	7,208,878	7,367,644

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年12月31日)	当中間連結会計期間 (令和8年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	485,690	637,240
電子記録債務	350,722	234,737
短期借入金	2,425,316	2,316,931
1年内償還予定の社債	100,000	—
リース債務	25,400	27,080
未払法人税等	31,945	73,991
受注損失引当金	3,638	5,624
その他	202,376	193,860
流動負債合計	3,625,089	3,489,466
固定負債		
長期借入金	1,492,878	1,722,517
リース債務	68,660	60,651
繰延税金負債	67,311	51,519
退職給付に係る負債	293,488	309,235
資産除去債務	6,704	6,583
固定負債合計	1,929,042	2,150,506
負債合計	5,554,132	5,639,972
純資産の部		
株主資本		
資本金	724,400	724,400
資本剰余金	207,448	207,456
利益剰余金	△184,492	△250,593
自己株式	△4,017	△4,017
株主資本合計	743,337	677,245
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	133,724	158,139
為替換算調整勘定	293,417	343,328
その他の包括利益累計額合計	427,141	501,468
非支配株主持分	484,266	548,957
純資産合計	1,654,746	1,727,671
負債純資産合計	7,208,878	7,367,644

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和7年1月1日 至 令和7年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和8年1月1日 至 令和8年6月30日)
売上高	2,734,887	3,026,489
売上原価	2,201,756	2,316,397
売上総利益	533,130	710,091
販売費及び一般管理費	※1 679,087	※1 725,642
営業損失(△)	△145,957	△15,551
営業外収益		
受取利息	1,018	1,633
受取配当金	4,372	6,899
不動産賃貸料	21,271	20,650
その他	6,020	7,319
営業外収益合計	32,683	36,502
営業外費用		
支払利息	36,575	41,639
賃貸資産減価償却費等	8,354	9,011
為替差損	5,570	9,868
支払手数料	—	8,000
その他	8,802	765
営業外費用合計	59,303	69,285
経常損失(△)	△172,577	△48,334
特別利益		
固定資産売却益	—	265
投資有価証券売却益	—	142,325
貸倒引当金戻入額	1,500	—
特別利益合計	1,500	142,591
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	457	—
過年度決算訂正関連費用	※2 20,885	—
特別損失合計	21,342	0
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△192,419	94,256
法人税、住民税及び事業税	1,446	71,022
法人税等調整額	△18,367	△2,496
法人税等合計	△16,921	68,525
中間純利益又は中間純損失(△)	△175,497	25,730
非支配株主に帰属する中間純利益	19,014	79,459
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△194,512	△53,728

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和7年1月1日 至 令和7年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和8年1月1日 至 令和8年6月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△175,497	25,730
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,652	△5,072
為替換算調整勘定	△77,651	64,638
その他の包括利益合計	△48,998	59,566
中間包括利益	△224,496	85,297
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△242,281	20,598
非支配株主に係る中間包括利益	17,784	64,698

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和7年1月1日 至 令和7年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和8年1月1日 至 令和8年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△192,419	94,256
減価償却費	85,806	73,522
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△25,784	15,782
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,325	△533
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△1,429	1,986
受取利息及び受取配当金	△5,390	△8,532
支払利息	36,575	41,639
為替差損益(△は益)	18,021	△5,156
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△142,325
投資有価証券評価損益(△は益)	457	—
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△265
有形固定資産除却損	0	0
過年度決算訂正関連費用	20,885	—
売上債権の増減額(△は増加)	224,067	335,110
棚卸資産の増減額(△は増加)	90,288	△174,758
未収入金の増減額(△は増加)	263,933	23,944
仕入債務の増減額(△は減少)	△229,309	23,196
未払消費税等の増減額(△は減少)	△17,719	△6,282
その他	△15,117	△5,669
小計	255,188	265,914
利息及び配当金の受取額	5,390	8,532
利息の支払額	△35,800	△43,457
法人税等の支払額	△19,644	△25,730
過年度決算訂正関連費用の支払額	△20,885	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	184,249	205,258
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△75,652	△38,760
有形固定資産の売却による収入	—	300
投資有価証券の取得による支出	△482	△467
投資有価証券の売却による収入	—	168,411
定期預金の預入による支出	△33,800	△33,300
定期預金の払戻による収入	36,000	37,200
その他	△5,936	△4,432
投資活動によるキャッシュ・フロー	△79,872	128,950
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△58,000	△204,640
長期借入れによる収入	713,200	810,000
長期借入金の返済による支出	△417,253	△477,356
社債の償還による支出	△10,000	△100,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△11,605	△14,391
配当金の支払額	△18,558	△12,372
財務活動によるキャッシュ・フロー	197,783	1,240
現金及び現金同等物に係る換算差額	△36,949	13,027
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	265,211	348,477
現金及び現金同等物の期首残高	1,471,561	1,459,614
現金及び現金同等物の中間期末残高	※ 1,736,773	※ 1,808,092

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

1 電子記録債権割引高

	前連結会計年度 (令和7年12月31日)	当中間連結会計期間 (令和8年6月30日)
電子記録債権割引高	107,040千円	15,058千円

※2 中間連結会計期間末日満期電子記録債権

中間連結会計期間末日満期電子記録債権の会計処理については、決済日をもって決済処理をしております。

なお、前連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期電子記録債権が前連結会計年度末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (令和7年12月31日)	当中間連結会計期間 (令和8年6月30日)
電子記録債権	63,001千円	一千円

(中間連結損益計算書に関する注記)

※1 販売費及び一般管理費の主なもの

	前中間連結会計期間 (自 令和7年1月1日 至 令和7年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和8年1月1日 至 令和8年6月30日)
給料手当	248,048千円	261,206千円
退職給付費用	10,044	13,935
減価償却費	17,212	16,716

※2 過年度決算訂正関連費用

前中間連結会計期間における「過年度決算訂正関連費用」は、当社連結子会社である株式会社日本抵抗器大分製作所の元従業員による現金私的流用事案に関連し発生した訂正監査報酬等を計上しております。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間連結会計期間 (自 令和7年1月1日 至 令和7年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和8年1月1日 至 令和8年6月30日)
現金及び預金	1,933,769千円	2,009,752千円
預入期間が3か月超の定期預金	△196,996	△201,660
現金及び現金同等物	1,736,773	1,808,092

(株主資本等に関する注記)

Ⅰ 前中間連結会計期間(自 令和7年1月1日 至 令和7年6月30日)

1. 配当金支払額

(決 議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
令和7年3月28日 定時株主総会	普通株式	18,558	15	令和6年12月31日	令和7年3月31日	利益剰余金

2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

(決 議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
令和7年8月8日 取締役会	普通株式	18,558	15	令和7年6月30日	令和7年9月8日	利益剰余金

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 令和8年1月1日 至 令和8年6月30日)

1. 配当金支払額

(決 議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
令和8年3月30日 定時株主総会	普通株式	12,372	10	令和7年12月31日	令和8年3月31日	利益剰余金

2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

(決 議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
令和8年8月6日 取締役会	普通株式	18,558	15	令和8年6月30日	令和8年9月14日	利益剰余金

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループ(当社及び連結子会社)は、電子部品の製造・販売及び付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識に関する注記)

当社グループは、電子部品の製造・販売及び付帯事業の単一セグメントであり、顧客との契約から生じる収益を製品群別に分解した情報は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和7年1月1日 至 令和7年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和8年1月1日 至 令和8年6月30日)
抵抗器	739,228	806,287
ポテンシオメーター	339,295	403,424
ハイブリッドIC	917,357	888,074
電子機器	739,007	928,704
顧客との契約から生じる収益	2,734,887	3,026,489
その他の収益	—	—
外部顧客への売上高	2,734,887	3,026,489

(1株当たり情報に関する注記)

1株当たり中間純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 令和7年1月1日 至 令和7年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和8年1月1日 至 令和8年6月30日)
1株当たり中間純損失(△)	△157円22銭	△43円43銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する中間純損失(△)(千円)	△194,512	△53,728
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する中間純損失(△)(千円)	△194,512	△53,728
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,237	1,237

(注)潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、1株当たり中間純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。